

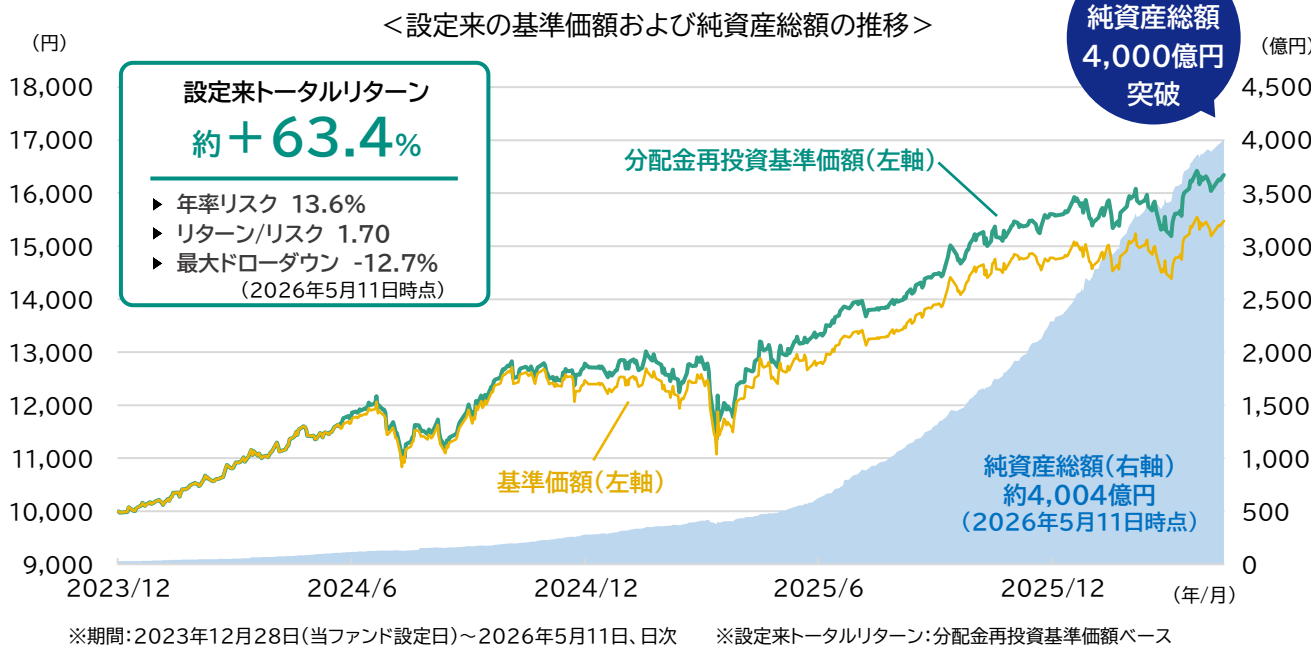
純資産総額4,000億円突破

AIが導く資産運用の最適解。

ROBOPROファンド

AI活用 追加型投信 / 内外 / 資産複合

※「ROBOPRO」は株式会社FOLIOの登録商標です。

ファンド詳細は
こちらAI予測を活用した機動的な資産配分によりパフォーマンスは良好
純資産総額は設定から約2年4ヵ月で4,000億円を突破良好なパフォーマンスが評価され資金流入が継続
バランス型ファンドとして4月月間で第1位

4月の月間資金流入額ランキング (バランス型ファンド)

No	ファンド名称	月間資金流入額 (億円)
1	ROBOPROファンド	251
2	三井住友DS・FOLIO・AIマルチアセットファンド	209
3	のむらップ・ファンド(普通型)	130
4	のむらップ・ファンド(積極型)	115
5	eMAXIS Slim バランス(8資産均等型)	69
6	ピクテ・プレミアム・アセット・アロケーション・ファンド	60
7	グローバル経済コア	57
8	キャピタル・インカム・ビルダー・ファンド年2回決算(分配重視)	54
9	MUFG ウェルス・インサイト・ファンド(標準型)	53
10	SMBC円資産ファンド	47

※期間:2026年4月月間 ※対象は国内公募の追加型株式投信(ETF、ラップ・SMA専用、DC専用、限定追加型を除く)のうちQUICK分類がバランス型のファンド(2026年4月末時点:768本)。月間資金流入額は推計値(小数点第1位を四捨五入)。(出所)QUICK資産運用研究所

※基準価額、分配金再投資基準価額は1万口当たり、作成基準日現在、年率1.562%(税抜1.42%)の信託報酬控除後です。
 ※分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。
 ※グラフは過去の実績であり、将来の運用成果を示唆または保証するものではありません。

裏面に「留意事項」を記載しております。必ずご確認ください。

<投資対象8資産のETF>

- 米国株式:バンガード・トータル・ストック・マーケットETF
 - 先進国株式:バンガードFTSEディベロップド・マーケットETF(米国株式は含まれません。日本株式は含まれます。)
 - 新興国株式:バンガードFTSEエマージング・マーケットETF
 - 米国債券:バンガード・トータル債券市場ETF
 - ハイイールド債券: iシェアーズiBoxx米ドル建てハイイールド社債ETF
 - 新興国債券: iシェアーズJPモルガン・米ドル建てエマージング・マーケット債券ETF
 - 不動産: iシェアーズ米国不動産ETF ●金: SPDR® Gold MiniShares Trust
- ※2026年4月末時点の投資対象を記載しており、特定銘柄の推奨および将来の組入れを保証するものではありません。

投資リスク

基準価額の変動要因

投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様へ帰属します。

ファンドは、国内外の株式、国内外の債券、国内外の不動産投資信託証券、コモディティ等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。

主な基準価額の変動要因としては、株価変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスク、不動産投資信託証券のリスク(価格変動リスク、分配金(配当金)減少リスク)、コモディティのリスクがあります。その他の変動要因としては、信用リスク、流動性リスク、カントリーリスク、不動産投資信託証券のその他のリスク(信用リスク、業績悪化リスク、自然災害・環境問題等のリスク、法律改正・税制の変更等によるリスク、上場廃止リスク、流動性リスク)があります。

※「基準価額の変動要因」は、上記のリスクに限定されるものではありません。

留意事項

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要がある場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金申込みの受付が中止となる可能性、換金代金の支払が遅延する可能性があります。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部戻戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりの方が小さかった場合も同様です。
- ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。ファンドが投資対象とするマザーファンドを他のベビーファンドが投資対象としている場合に、当該他のベビーファンドにおいて追加設定および一部解約等がなされた場合には、その結果として、マザーファンドにおいても売買等が生じ、ファンドの基準価額に影響を受けることがあります。
- 取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込みの受付を取消することがあります。
- 詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「投資リスク」をご参照ください。

お客様にご負担いただく費用

- 購入時手数料: $\text{購入金額(購入価額} \times \text{購入口数)} \times \text{上限} 3.3\% \text{(税抜} 3.0\%)$
 - 換金手数料: **ありません。**
 - 信託財産留保額: **ありません。**
 - 運用管理費用(信託報酬): $\text{純資産総額} \times \text{年率} 1.562\% \text{(税抜} 1.42\%)$
 - その他費用・手数料: 監査費用[$\text{純資産総額} \times \text{年率} 0.0132\% \text{(税抜} 0.012\%)$]、有価証券等の売買に係る売買委託手数料、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、海外における資産の保管等に要する費用等を投資信託財産でご負担いただきます。なお、マザーファンドの当該費用につきましては、間接的にご負担いただきます。(監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。)
- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。投資するETF等には別途費用がかかります。これらの投資に伴う費用は投資するETF等、保有期間、配分比率等に応じて異なりますので、事前に合計金額や上限額を示すことができません。
- 詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご参照ください。

SBI 岡三アセットマネジメント

商号等 : SBI岡三アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第370号
加入協会 : 一般社団法人資産運用業協会

【販売会社一覧はこちら】

委託会社 お問合わせ先	電話番号 03-3516-1300(営業日の9:00~17:00)	ホームページ https://www.sbiokasan-am.co.jp
----------------	--------------------------------------	---



○販売会社の詳細につきましては、必要に応じて委託会社お問合わせ先にてご確認ください。

— 本資料に関してご留意いただきたい事項 —

■本資料は、当ファンドの商品説明を目的にSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮しておりません。■本資料中の記載内容、数値、図表等は、本資料作成日時点のものであり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。本資料は当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■購入の申込みにあたっては、「投資信託説明書(交付目論見書)」及び「契約締結前交付書面」又は「目論見書補完書面」を十分にお読みいただき、投資判断は、お客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。